

□ 2学期が始まり、2週間が経ちました。～体と心は慣れてきたかな!?～

始業式では、私の夏休みの出来事の中で、家族で流れ星を見に行ったことを話しました。

- ・星が動いていること
- ・北の空に動かない星があること
- ・名前を北極星ということ
- ・光の速さは、1秒で地球を7周半できるくらい速く、長い距離を進めること
- ・北極星の光は430年ほどかけて地球に届き、凄く遠いところにあること

等話をしながら、**今見ている光が関ヶ原の戦いの前の戦国時代の光ではないだろうか**と思うと宇宙って不思議だなあと感じたことを伝えました。そして、『不思議だから調べてみたい』『どうなっているのか知りたい』『もっと詳しく知りたい』等の気持ち【好奇心】を持って、2学期の毎時間に臨んでほしいと願いをかけ、校長の講話にしています。

始まってからの2週間も暑い日が続いています。午後からの学習もあり、子どもも先生方も心身ともに疲れが出ていないでしょうか。明日からの2週間は、3連休明けの4日間の登校です。休みの時にはしっかりと休養と栄養と家族の時間をとっていただき、登校の日には早寝早起き朝ごはんのリズムを整えて、好奇心を大切に学習を進められるよう、送り出してください。

☆ 明日の17日は、【**中秋の名月**】です。満月は、次の18日のようです。天気がよければ、お子さんの好奇心をくすぐるような関わりをお願いします。

□ 水泳学習が終わりました。～なめしスイミングスクールと連携～

7月の1学期最終週、9月の最初の2週間の3週間の期間を使って、横尾地区にあるなめしスイミングスクールと連携した水泳学習を行いました。



これまでの水泳学習では、学年2クラスなら2～3名程の教員が1学年50～60人程の子どもたちを指導していたのが普通の学校ではないでしょうか。今年の水泳学習では、2学年合同で2時間ほど続けての水泳学習を仕組み、専門のコーチが10数名のグループに一人ずつ付いて泳力や状況に合わせた指導を教員と共に実践しています。子どもたちの命を水の事故から守る上でも大切なこの授業を、こんなに充実した体制でできることを嬉しく思います。また、実際の指導を見ても、教員との連携や子どもの泳力の向上にも、確かな成果を実感しました。

今年初めて取り組んでみましたが、次年度以降も継続していけるよう長崎市教育委員会とも連携してまいりたいと思います。ご参観いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。